

日出町告示第47号

平成27年第2回日出町議会定例会を次のとおり招集する

平成27年5月29日

日出町長 工藤 義見

1 期 日 平成27年6月5日

2 場 所 日出町議会議事堂

---

○開会日に応招した議員

岡山 栄蔵君	阿部 真二君
上野 満君	金元 正生君
川西 求一君	岩尾 幸六君
土田 亮治君	池田 淳子君
工藤 健次君	安部 三郎君
森 昭人君	白水 昭義君
佐藤 隆信君	佐藤 二郎君
熊谷 健作君	

---

○6月8日に応招した議員

---

○6月9日に応招した議員

---

○6月19日に応招した議員

---

○応招しなかった議員

なし

---

---

平成27年 第2回(定例)日出町議会会議録(第1日)

平成27年6月5日(金曜日)

---

議事日程(第1号)

平成27年6月5日 午前10時00分開会

開会、開議の宣告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 諸般の報告

日程第4 行政報告

日程第5 委員長報告

質疑・討論・採決

日程第6 議案第44号 平成27年度日出町一般会計補正予算(第1号)について

日程第7 議案第45号 日出町税条例の一部改正について

日程第8 議案第46号 日出町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について

日程第9 議案第47号 日出町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について

日程第10 議案第48号 工事請負契約の締結について

日程第11 報告第2号 平成26年度日出町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

日程第12 報告第3号 平成26年度日出町公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について

日程第13 報告第4号 平成26年度日出町水道事業会計予算繰越計算書の報告について

日程第14 報告第5号 日出町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について  
提案理由の説明

散会の宣告

---

本日の会議に付した事件

開会、開議の宣告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

- 日程第3 諸般の報告
- 日程第4 行政報告
- 日程第5 委員長報告  
質疑・討論・採決
- 日程第6 議案第44号 平成27年度日出町一般会計補正予算(第1号)について
- 日程第7 議案第45号 日出町税条例の一部改正について
- 日程第8 議案第46号 日出町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 日程第9 議案第47号 日出町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について
- 日程第10 議案第48号 工事請負契約の締結について
- 日程第11 報告第2号 平成26年度日出町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 日程第12 報告第3号 平成26年度日出町公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 日程第13 報告第4号 平成26年度日出町水道事業会計予算繰越計算書の報告について
- 日程第14 報告第5号 日出町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について  
提案理由の説明  
散会の宣告

---

出席議員 (15名)

1番	岡山 栄蔵君	2番	阿部 真二君
3番	上野 満君	4番	金元 正生君
5番	川西 求一君	6番	岩尾 幸六君
7番	土田 亮治君	8番	池田 淳子君
9番	工藤 健次君	10番	安部 三郎君
11番	森 昭人君	12番	白水 昭義君
13番	佐藤 隆信君	14番	佐藤 二郎君
16番	熊谷 健作君		

---

欠席議員 (なし)

---

欠 員 (1名)

---

事務局出席職員職氏名

局長 小野裕一郎君 次長 安田加津浩君

---

説明のため出席した者の職氏名

町長	……………	工藤 義見君	副町長	……………	今宮 禮二君
教育長	……………	西野 智行君	会計管理者兼会計課長	…	阿部 孝君
総務課長	……………	村井 栄一君	財政課長	……………	川野 敏治君
政策推進課長	……………	井川 功一君	契約検査室長	……………	佐藤 義人君
税務課長	……………	脇 英訓君	住民課長	……………	佐藤久美子君
福祉対策課長	……………	原田 秀正君	健康増進課長	……………	高倉 伸介君
生活環境課長	……………	佐藤 寛爾君	商工観光課長	……………	河野 晋一君
農林水産課長	……………	岡野 修二君	都市建設課長	……………	村岡 政廣君
上下水道課長	……………	大塚 一路君	農業委員会事務局長	…	宮本 洋二君
教育委員会教育総務課長	…	宇都宮敏樹君	教育委員会学校教育課長	…	恒川 英志君
生涯学習課長	……………	野上 悟君	監査事務局長	……………	岩尾 修一君
総務課参事	……………	藤本 英示君	財政課長補佐	……………	帯刀 志朗君

---

午前10時00分開会

○議長（熊谷 健作君） 皆さん、おはようございます。

---

**開会、開議の宣告**

○議長（熊谷 健作君） ただいまの出席議員は15名です。定足数に達していますので、平成27年第2回日出町議会定例会を開会いたします。

当期定例会に提案されています議案につきましては後ほど御説明がありますが、議案5件、報告4件が提出されています。議員各位におかれましては、慎重に御審議をいただき、また、議会運営全般にわたり、格別の御配慮と御協力をお願いいたします。

本日の会議の議事は、お手元に配付しております議事日程により行います。

---

**日程第1. 会議録署名議員の指名**

○議長（熊谷 健作君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

今期定例会の会議録署名議員は、会議規則第120条の規定により、1番、岡山栄蔵君、

13番、佐藤隆信君を指名します。

---

## 日程第2. 会期の決定

○議長（熊谷 健作君） 日程第2、会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。本定例会の会期は、去る5月29日の議会運営委員会において、本日から6月19日までの15日間という案を作成しましたが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（熊谷 健作君） 異議なしと認めます。したがって、本定例会の会期は、本日から6月19日までの15日間に決定しました。

---

## 日程第3. 諸般の報告

○議長（熊谷 健作君） 日程第3、諸般の報告を行います。

5月15日に日出町役場において開催されました大分県町村議会議長会役員会について報告いたします。

去る4月26日に玖珠町議会議員選挙が実施され、町村議会議長会の高田議長が会長を退任されましたので、新会長に同じく玖珠町議会議長の秦時雄氏が就任いたしました。任期は、平成29年5月20日まででございます。

次に、全国町村議会議長会主催の平成27年度町村議会議長・副議長研修会が去る5月26日、27日の両日、全国から1,600人参加のもと、東京都中野区の中野サンプラザホールにおいて開催されました。大分県下町村の議長、副議長とともに参加いたしましたので、その概要について御報告いたします。

はじめに、全国町村議会議長会、蓬清二会長の開会挨拶に続き、帝京大学経済学部地域経済学教授内貴滋氏が「地方自治の母国に負けない我が国の町村議会、ふるさと創生から地方創生へ」と題して基調講演があり、今回の地方創生事業に対して、国が地域版総合戦略にさまざまな数値目標を設けて事業強化を要請している点を上げ、国の視点でチェックするならば、申請される交付金も従来の補助金とかわらなくなり、計画を立案した自治体が自分たちの視点で評価をするべきであると問題提起されました。

続いて、同じく内貴滋氏をコーディネーターに北海道福島町、山形県川西町、山梨県昭和町、鳥取県日南町、沖縄県南風原町の議長5名をパネリストに、「これからの町村議会を考える」と題してシンポジウムが開催されました。

議会活性化に向けた取り組みや町民に開かれた議会づくり等、各町議会の具体的な取り組みが紹介されました。今後の参考にしていきたいと思います。なお、関係資料につきましては事務局

にありますので御参照ください。

2日目は、関西大学政策総合学部教授白石真澄氏による「日本の健康の鍵は農山漁村が握る」と題しての講演の後、読売新聞東京本社研修委員青山彰久氏による「地方創生と政治経済の展望」と題して講演があり、これからの地方創生事業では、まず、数値目標を短期的に達成することを優先する考え方が広がり、また、自治体が数字ばかりを並べて形を整えることに終始する。さらに、計画で最も重要な住民参加がなくなり、作業を調査会社に丸投げする等の懸念が上げられ、それよりも、安心して暮らしていける地域をつくることが重要であるとの見解でした。

以上、甚だ簡単ではございますが、平成27年度町村議会議長・副議長研修会の報告といたします。

次に、平成27年第1回別杵速見地域広域市町村圏事務組合議会臨時会の概要について、同組合議会議員、白水昭義君に報告をお願いします。12番、白水昭義君。

**○議員（12番 白水 昭義君）** 平成27年第1回別杵速見地域広域市町村圏事務組合議会臨時会の御報告をいたします。

去る6月3日水曜日に開会されました平成27年第1回別杵速見地域市町村圏事務組合議会臨時会につきまして、その概要を御報告いたします。

別府市議会議事堂におきまして、午前10時より本会議が開催されました。今臨時会は、別府市及び杵築市の広域圏議会議員の補充に伴い、正副議長の選挙、議席の指定と変更、議会運営委員会の委員の選任及び常任委員会の選任でありました。

議長は指名推選によりまして別府市議会選出の野口哲男議員を、副議長は同じく指名推選によりまして杵築市議会選出の富来征一議員をそれぞれ全会一致をもって決定いたしました。

議会運営委員会は9議員を選任、その後、欠員中の委員長に別府市議会選出の三ヶ尻正友議員、副委員長に杵築市議会の選出の加来喬議員を選任いたしました。

総務福祉委員会は11議員の選任、環境衛生委員会は10議員を選任いたしました。

その後、福祉委員会は欠員中の委員長に杵築市市議会議員選出の岩尾育郎議員を、環境衛生委員会は欠員中の副委員長に別府市議会選出の荒金卓雄議員を選任いたしました。

今期上程されました議案は、議第12号監査委員の選任につき、組合議会の同意を求めることについての1議案でございました。

本事務組合監査委員のうち、識見を有する監査委員が欠員となっておりますので、興田信一氏（杵築市山香町大字広瀬290番の1）を選任いたしたく、地方自治法第196条第1項の規定により、組合会の同意を求め、全会一致により同意を得ました。

報告第1号平成26年度別杵速見地域広域市町村圏事務組合藤ヶ谷清掃センター事業特別会計繰越明許費繰越計算書の提出については、平成27年2月3日に議決されました議第2号藤ヶ谷

清掃センター事業特別会計補正予算（第1号）についての議決の事項のうち、繰越額2,875万7千円。そのうち、財源内訳が国・県支出金173万1千円、地方債が1,530万円、一般財源が1,172万6千円と確定し、繰越計算書を調整し、地方自治法施行令第146条第2項の規定に基づき組合議会に報告いたしました。

議員派遣の件では、地方自治法第100条第13項及び組合会議規則第167条の規定により組合議員の本年度における派遣を決定いたしました。

以上で、平成27年度第1回別杵速見広域市町村圏事務組合議会臨時会の報告といたします。

○議長（熊谷 健作君） 次に、平成27年第1回杵築速見消防組合議会臨時会の概要について、同組合議会議長、安部三郎君に報告をお願いします。10番、安部三郎君。

○議員（10番 安部 三郎君） 平成27年第1回杵築速見消防組合議会臨時会の概要について御説明申し上げます。

平成27年5月25日、第1回杵築速見消防組合議会臨時会が杵築市議会議事堂において開催されました。

議案に先立ち、杵築市の消防組合議会議員の補充に伴う議席指定が行われました。その後、指名推選により議長に不肖私、安部三郎が全員一致で選任されました。

続いて、空席となった副議長に杵築市議会選出の小野義美議員が指名推選で選任されました。

続いて、議案第3号監査委員の選任について同意を求めることについては、議会選出の監査委員が任期満了により不在になったため、後任に、日出町議会選出の岩尾幸六議員を新たに選任することに全員一致で同意いたしました。

以上、甚だ簡単ではございますが、平成27年第1回杵築速見消防組合議会臨時会の御報告といたします。

○議長（熊谷 健作君） 次に、平成27年第1回杵築速見環境浄化組合議会臨時会の概要について、同組合議会議長、工藤健次君に報告をお願いします。9番、工藤健次君。

○議員（9番 工藤 健次君） 平成27年第1回杵築速見環境浄化組合議会臨時会が、去る6月3日、日出町議会議事堂で開催されましたので、その概要を御報告申し上げます。

本臨時会に上程されました案件は選挙2件、承認1件であります。

まず、選挙第1号議長の選挙についてであります。

杵築市議会議員普通選挙により、欠員となっていました議長選挙が行われ、指名推選により議長に日出町議会選出の私、工藤健次が選出されました。

議席の指定などに続き、追加日程で副議長選挙が行われ、副議長に杵築市議会選出の渡辺雄爾氏が選任されました。

次に、承認第1号平成26年度杵築速見環境浄化組合会計補正予算専決第1号についてであり

ます。平成27年度予算にて計画しておりました排水管取りかえ工事については債務負担行為補正の専決を行ったものであり、全員一致で承認されました。

これもちまして、甚だ簡単ではございますが、平成27年第1回杵築速見環境浄化組合議会臨時会の御報告を終わります。

○議長（熊谷 健作君） 以上で諸般の報告を終わります。

---

#### 日程第4. 行政報告

○議長（熊谷 健作君） 日程第4、行政報告を行います。

町長、工藤義見君。町長。

○町長（工藤 義見君） おはようございます。本日、平成27年第2回日出町議会定例会を開催するに当たり、御通知申し上げましたところ、議員の皆様には何かと御多用のところ、御出席を賜り、御審議いただきますことに対しまして、厚く御礼を申し上げます。

それでは、行政報告を申し上げます。

最初に別府溝部学園短期大学との相互協力協定についてであります。

3月23日、別府溝部学園短期大学と相互協力協定を締結いたしました。本協定は日出町と別府溝部学園短期大学とが健康、福祉、教育、文化等、多様な分野において継続的かつ発展的に連携を深め、協働することにより、豊かな地域社会の形成と人材育成、国際交流に寄与することを目的としたものであります。本協定により、活力あるまちづくりを進めていく上で、若い人材の参加を大いに期待しているところであります。

次に、日出城の城郭模型完成についてであります。

4月16日、日出城の城郭模型が完成し、日出町役場への搬入が行われました。この模型は町が福岡県の筑前城郭研究会に製作を依頼したもので、日出城復元図や測量図など現存する資料をもとに忠実に復元されております。

現在の城郭は、江戸時代から今日までにかなり姿をかえていますが、模型で当時の姿を復元したことで、多くの方々に築城当時の姿を知っていただくことができます。模型の製作費は全て寄附金で賄いましたが、御協力いただいた方々に衷心より御礼を申し上げます。

次に、春の園遊会についてであります。

4月21日に、東京赤坂御苑にて、宮内庁主催で開催されました春の園遊会にお招きをいただきましたので、その御報告をさせていただきます。

今年の春の園遊会は、青色発光ダイオード発明でノーベル物理学賞赤崎勇教授をはじめ、1,791名が出席いたしました。大分県からは私を含め7名が御招待を受け、天皇皇后両陛下をはじめ、皇族の方々、そして、総理大臣をはじめ、各界代表にお目にかかる榮譽に浴しました。



その際、天皇陛下におかれましては、私の前をお通りになられる際、私の名札をごらんになり、日出町ですねとお近づきをいただき、お声をかけていただきました。私もの山荘、城下かれのいについてお話をさせていただきました。

日出町を御存じの御様子でしたが、的の山荘で皇族の方々をおもてなした歴史があつてからではないかと拝察し、感慨深いものがあります。今後も日出町の歴史、文化を大切に継承していかなければならないとの思いを強くいたしている次第であります。

次に、回天大神訓練基地記念公園竣工式についてであります。

4月23日、回天大神訓練基地記念公園の竣工式を関係者約50名の参加のもとに開催いたしました。

式典に先立ち、代表者によるテープカットの後、回天に關係しての戦没者1,073柱に対し、出席者全員で献花を行いました。その後、用地を提供していただきました牧の内区に感謝状を贈呈いたしました。

公園は、回天の実物大模型のほか、トイレ、駐車場、案内板と東屋やベンチなどの休憩スペースを備えており、観光に訪れる方々や子供たちの平和学習の場として、また、近隣住民の憩いの場として活用されるよう期待しているところであります。

次に、致道館竣工記念式典についてであります。

平成23年から進めてまいりました日出藩校致道館の修復工事が3月末に完成したことを記念し、4月25日に、関係者約60名をお招きして、致道館竣工記念式典を開催いたしました。

致道館は県内に現存する唯一の藩校として、昭和28年に大分県史跡に指定されました。老朽化が顕著になってきたことから、専門委員会で調査を行い、江戸時代末期の設置当時の姿に復元いたしました。

記念式典では、熊本大学の伊東龍一と石垣技術研究機構代表の高瀬哲郎氏をお招きし、講演会を開催いたしました。今後、致道館が文教の町のシンボルとして、また、歴史、文化を学ぶ場として、地域振興に大いに寄与するものと期待しております。

次に、城下かれのい祭りについてであります。

5月16、17日の両日、第30回城下かれのい祭りを開催いたしました。オープニングの式典の際に少し雨がちらつきましたが、その後は天候も回復し、祭り日和の2日間でありました。

今年も、約48,000人もの方々がお来場し、大変ににぎわいのあるお祭りとなりました。恒例となりました城下かれのいミニ懐石賞味会では、町内5店舗で1,150人の方々に天下の美味を御賞味いただきました。

そのほかのイベントとして、かれのいの稚魚放流、日出漁港沖での海上パレード、競り市体験、海の幸屋台と海にちなんだイベントとまが玉づくり、江戸時代の数学学習、戦後70年の資料展

示、前夜祭での城下かれいと海底遊水をテーマとしたシンポジウム等文化的な香りのするイベントにも配慮し、30回目の記念の祭りとしました。今後も、さらに充実させていかなければならないと考えているところであります。

次に、複合商業施設B i V i 日出についてであります。

6月1日に、日出暘谷高校跡地に、複合商業施設B i V i 日出がオープンいたしました。この施設の1階にはトキハインダストリー日出町店を中心に、ドラッグストアなど6店舗が出店し、2階には日出町立図書館と行政スペースで構成される交流広場H i C a L i が設置されます。

交流広場H i C a L i は7月中旬ごろに開館を予定していますが、トキハインダストリー日出町店は、B i V i 日出グランドオープンに先立ち、前日の5月31日に、近隣地域の住民を対象にプレオープンイベントを行い、大変多くのお客様の来場をいただきました。また、グランドオープン当日でもたくさんのお客様でにぎわいを見せ、大盛況のオープニングとなりました。

交流広場ヒカリが開館した際には、町内外からさらに訪れる方がふえ、国東半島周辺地域の新たなにぎわいの場として、また、交流の場として、日出町の活性化がさらに進むことを期待しているところであります。

次に、平成26年度決算見込みにつきまして御報告申し上げます。

一般会計の決算見込みについてであります。歳入は9億640万円、歳出は9億2,046万円となっており、形式収支を3億4,594万円と見込んでおります。実質収支、単年度収支等におきましても黒字を計上することができ、一般会計にかかる基金を大きく減らすことのない決算となる見込みであります。

各特別会計の決算見込みにつきましては、国民健康保険特別会計で1,945万円、介護保険特別会計保険事業勘定で5,835万円、公共下水道事業特別会計で20万円、後期高齢者医療特別会計で29万円の剰余金が見込まれております。簡易水道、漁業集落排水事業、農業集落排水事業、介護保険サービス事業勘定の各特別会計では、歳入歳出差し引きゼロとなっております。

水道事業会計につきましては、第3条の収益的収支で6,270万円の純利益が見込まれております。第4条の資本的収支では差し引き1億2,946万円の不足となっておりますが、損益勘定留保資金等で補填いたします。

以上、各会計の決算見込みについて、概略御報告いたしました。

一般会計、公共下水道事業特別会計、水道事業会計で繰越事業があるものの、各会計ともおおむね順調に終了いたしております。これもひとえに、議員各位の御指導、御協力の賜物と厚くお礼を申し上げます。

以上、簡単であります。行政報告とさせていただきます。

○議長（熊谷 健作君） これで行政報告を終わりました。

地方自治法第121条の規定により、説明のため関係職員の出席を求めましたので、御報告します。

---

## 日程第5. 委員長報告

○議長（熊谷 健作君） 日程第5、委員長報告を行います。

平成27年第1回定例会において、閉会中の継続審査に付された所管事務調査等の結果について報告を求めます。総務産業常任委員会委員長 土田亮治君。7番。

○総務産業常任委員長（土田 亮治君） 総務産業常任委員会の閉会中の審査について御報告を申し上げます。

当委員会は去る5月12日に、現地視察と所管各課の事務調査を行いましたので御報告をいたします。

現地視察では、まず、真那井トマト農園生産組合のハウスを見学いたしました。4棟のハウスを組合員4人で管理しており、現在は、潮トマトを中心に出荷量、売り上げともに順調に伸びているそうです。今年度、規模を拡大し、新たな新規就農者2名を受け入れるとのことでした。

次に、银杏酢研究所株式会社を視察いたしました。

大分県は银杏の栽培面積が全国1位で、生産量の半分以上を日出町が占めます。ギンナン部会が原料を出荷し、会社が買い取りをして製造販売するそうです。生産者の所得向上にもつながっております。現在、かめで267個の仕込みをされており、最終的には50トン、7千かめを計画しているそうです。

事務調査では、所管各課より27年度の概要、重点事業等の説明がありました。

まず、総務課より一般管理業務、区長会関係業務、選挙関係業務、消防防災業務等の説明がありました。今年度、消防団の積載車2台、ポンプ1台を購入。防災設備では、防災無線4基の設置。そして、避難路整備、防災用備蓄品等の購入を予定しているとのことでした。

次に、政策推進課から、日出町、まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業。産、官、学が連携したまちのイノベーター要請事業、地域おこし支援、まちづくり協力隊事業、県事業とタイアップした移住者移住支援事業等の説明があり、委員から第5次総合計画の素案はあるのか等の質問がありました。

契約検査室からは、入札契約業務、検査業務、物品購入業務について。また、入札制度の変更についても説明を受けました。

続いて、税務課より、個人住民税、固定資産税、法人町民税等の町税に関する課税、収納業務、地方税徴収強化対策等の説明がありました。

委員からは、個人町民税、固定資産税の予算減少はなぜか。県職員の派遣受け入れによる効果

はどうかなどの質問がありました。なお、今年度より、町税のコンビニ収納が開始されているとの報告がありました。

次に、生活環境課から交通安全対策事業、水質検査、墓地等の許可、大気汚染等の注意喚起など環境衛生に関する事業、ごみ対策として廃棄物処理に関する事業等の説明があり、委員から歩車分離信号設置やカラスによるごみ散乱地域のごみステーションの設置推進に対する要望や意見が出ました。また、河川、海水等の水質検査はどこで何回ぐらいしているのか。無許可の墓地はないか等の質問がありました。

次に、商工観光課ですが、川崎工場跡地事業、創業支援事業、地元消費の拡大、地域経済の活性化を目的とした元気創出プレミアム商品券支援事業、記念公園化された回天大神基地跡調査・整備事業、宿泊客誘致促進事業、第30回城下かれい祭り等についての説明がありました。

委員からは、川崎工場の耐震調査、企業誘致の進捗状況等について質問がありました。また、城下かれい祭りについては、今後、水産祭りとして漁協、料亭等が主体となって運営してはどうかという今後の考え方、方向性についても説明がありました。

続いて、農林水産課からは、県営杵築日出地区中山間地域総合整備事業の農業生産基盤整備事業・効果促進事業について。城下カレイの広域型増殖中間育成事業、地籍調査、日出町地域活力づくり活動支援事業で、ギンナンの出荷に関する地域資源活用商品創出支援・予冷庫の設置について、水田農業経営転換推進事業では、飼料用米への早期転換、次世代を担う園芸産地整備事業のトマト栽培面積拡大等について説明がありました。

次に、都市建設課より、用地係を新設、道路新設改良工事では国庫補助事業5件、起債事業が継続10件と新規7件の合計22件。橋梁補修事業2件について、都市再生整備計画事業では陽谷駅周辺整備と糸ヶ浜公園内のパークゴルフ場の整備について、都市公園事業で防災公園としての豊岡公園建設事業、住宅管理事業では、町営仁王住宅外壁改修等の説明を受けました。

次に、上下水道課からは、上水道、簡易水道事業及び公共下水道事業、農漁集排水事業の現状、そして、浄化槽設置整備補助事業について説明がありました。併せ27年度、重点事業として、上水道新規事業の小田城浄水場第3配水池築造工事、公共下水道事業の日出町浄化センター耐震・長寿命化工事の報告がありました。

最後に、農業委員会事務局より、農業委員会業務、農業者年金業務、農地保有合理化事業、機構集積支援事業、農地調整事業について説明がありました。

今年度は、耕作放棄地対策にさらに力を入れる。そして、県から権限移譲のあった農地法に関する事務処理の円滑化に努めるとのことでした。

以上、閉会中の総務産業常任委員会の報告といたします。

○議長（熊谷 健作君） 次に、福祉文教常任委員会委員長 川西求一君。5番。

○福祉文教常任委員長（川西 求一君） 閉会中の福祉文教常任委員会の所管事務調査の報告をいたします。

去る5月12日、町長、教育長ほか、所管の課長の出席を求め、委員全員出席のもと、子供・子育て支援新制度の取り組み、並びに、継続陳情案件及び所管各課の事務調査を行いました。

まず、所管各課の共通事務調査としては、人事異動直近でもあることから、各課の執行体制及び本年度重点施策、新規事業について説明を受けました。

まず、福祉対策課より、本年4月より本格実施した子供・子育て支援新制度の取り組み状況について保育施設事業、地域子供・子育て支援事業、両概要と合わせ、説明がありました。現在のところ、新制度への移行による具体的問題や利用者からの不安等の事案は上げられていないとのことです。

今後、町内の全ての認可保育所7施設については、平成28年度から平成31年度にかけ、幼保連携型認定こども園として円滑に移行できるよう積極的に相談、支援事業を実施するとのことです。

委員より、町内認可保育所が幼保連携に移行していくとのことだが、町立幼稚園との関係はどうなるのかとの質問に対して、日出町は幸いにして子供数は1学年200人から250人で推移しており、ここ10年間においては特別な変化は予想されないのではとの回答でした。また、新制度における学童保育の利用形態については、今後、大きな増加に対しては、各地区とも施設増設の計画は立てているとのことでした。

これらに関連し、他の委員からも5歳児以下の過去5年間の人口推移データの提出を求める要求がありました。いずれにいたしましても、全ての子育て支援計画には、教育委員会部局との密接な連携が最重要であり、共通データ、共通認識のもと、効果的な計画対応が望まれるところです。

また、委員より、老人クラブに対しての支援状況の説明を求める質問に対して、老人クラブの全体的減退傾向に対しては、町としても危惧するところであり、このまま放置できないとの認識で、鋭意努力していきたいとの回答をいただきました。

次に、住民課の所管事務説明を受けました。

委員より、少子化対策の一つとして、出産祝い金をもっと充実させてはどうかという提案に対しまして、他市町村の状況を見ながら検討を行っていききたいとの回答をいただきました。

次に、健康増進課の事業概要について説明を受けました。

委員より、高齢化サロンの事業で4カ所の人的配置と内容についての質問に対しまして、本年4月20日よりふれあいセンターの開館日に行っているが、事業的なものは、今後、健康相談、文化活動等、週1回程度行っていききたいとの回答でした。

当事業は、開館日とかにとらわれず、その目的といたしましては、集いの場が一番ではなかろうか。その中で、付加価値としてさまざまな事業を展開するべきではないかとの意見が出され、これにつきましても、担当課とも共通認識が得られたところです。

また、認知症の方とその家族関係者の方が気軽に立ち寄ることができる認知症カフェの取り組みについては、町内、5カ所を循環し、お茶を飲みながら憩える場づくりをしており、現在、7組の登録者があるとの説明でした。

次に、教育総務課の事業概要で、小中学校のトイレ改修計画予算について、委員より、全体計画があれば示してほしいとの要求に対して、当議会までに提出するとの回答でした。

学校教育課からは各種事務事業のほか、平成27年度新規事業として、土曜日の教育活動推進事業土曜子供教室の説明がありました。

この事業は、学校、家庭、地域が連携し、土曜日に公民館などにおいて基礎基本の定着を図るための補完学習や多様な体験活動を実施することで、子供たちにとってより豊かで有意義な土曜日の環境づくりを図るもので、1人の子供に3つの体験を目途に実施するとのことでした。

委員からは、全国学力テストについて、例年、大分県の中学校は全国的に40位前後だが、その中で日出町が上位だからといってその価値は認められないのではなかろうか。対策があれば取り込むべきではないかとの意見が出されました。

今年度の学力テストの集計結果は大分県段階では7月、全国では8月ごろに出るので、それらを参考にして、よいところは取り入れてやっていきたいとの見解が示されたところです。

次に、生涯学習課に対して、委員より、各種スポーツの振興について、特に、夏に行われる子供会ソフトボール大会等の存続についての要望に対しまして、地域の中においても、育成会に入らない保護者、子供会に入らない子供たちが目立つ今日、何とか、地域に働きかけながら存続の努力を行っていきたいとの回答でした。また、総合型スポーツクラブのひまわりのたねの運営については、来年度より、自主運営が求められている中で、自主財源の確保を考えなければとの意見も示されました。

最後に、継続陳情案件の「日出町新図書館での日出町立万里図書館の名称の存続を求める陳情書」について、当委員会で意見を求めたところ、当案件に関連した内容について、後日、全員協議会が開催される予定であることから、当委員会においては、その経過を注視した上での判断が妥当であるとの見解により、なお、継続することといたしました。

以上、甚だ簡単ではありますが、閉会中の福祉文教常任委員会の報告といたします。

○議長（熊谷 健作君） 次に、議会改革特別委員会委員長 川西求一君。5番。

○議会改革特別委員長（川西 求一君） 議会改革特別委員会は、閉会中に、議会基本条例の制定に向けての取り組みについてを協議事項の議題として、第6回及び第7回の2回の委員会を開催

しましたので、その概要を御報告いたします。

本年度といたしましては、第1回委員会を4月15日、第2回委員会を5月13日に開催し、8章22条からなる日出町議会基本条例素案並びに関連事項について、本条例制定に向けた協議検討を進めてまいりました。

第1回委員会は、従前よりの課題の整理とそれらに対応する担当専門となる委員を本委員会委員中より求め、協力をいただくことを確認いたしました。その内容としては、日出町議会における災害発生時の対応要綱案の執行部との調整、作成並びに日出町議会基本条例案の各条項に対する逐条解説の作成です。これらについては、担当委員が作成した案について、その後の委員会で検討、協議、決定の運びとするその確認を行ったところです。

第2回委員会においては、主要課題でありました2案件について、担当委員より、資料の提出を受け、検討協議を行いました。

災害発生時の対応要綱については、担当委員より、防災担当課並びに法規担当との協議が整い、本委員会審議を行いましたので、速やかに全議員にお示しし、御意見をいただき、施行に向けての取り組みを行ってまいりたいと思います。なお、基本条例の逐条解説につきましては、作業内容多大のため13条までの解説案を各委員に配付し、本条項までの内容確認と意見聴取を行いました。

本件につきましては、引き続き、作業を進めていくことを確認いたしました。また、委員より、日出町議会政治倫理について、条項の必要性の有無について意見がなされ、委員会においては、規定としての作成が望ましいとの意見集約ができました。当案件につきましても、今後、当委員会における案の作成を行い、全議員にお諮りしていきたいと思います。

議会改革特別委員会活動の主要課題であります日出町議会基本条例については、これまで積み重ねてきた積極的理論や議員研修のもと、早急なる制定が求められていると思います。今後も、引き続き、協議検討を重ねていくことといたしますので、議員各位の御協力と御理解をお願いいたします。

甚だ簡単ではありますが、議会改革特別委員会の御報告を終わります。

○議長（熊谷 健作君） 次に、議会報編集特別委員会委員長 森昭人君。11番。

○議会報編集特別委員長（森 昭人君） 議会報編集委員会の報告を申し上げます。

当委員会は、閉会中の4月9日、16日、21日の3回にわたりまして委員会を開催いたしました。

平成27年3月定例会の内容を報告するのですが、今回、発刊100号となるため、特別記念号としてページ数をふやしての編集を行いまして、4月30日に全戸配付をいたしたところであります。

この記事の内容といたしましては、平成27年度の当初予算、26年度補正予算、委員会報告、そして、一般質問のほか、議員で編集した手づくり25年の歩み100号記念特集として、議長、そして、町長からいただきましたお祝いのメッセージを掲載をいたしております。

今後も、この100号を節目といたしまして、紙面構成や表現、タイトルや文字数などを意識しながら、丁寧に伝わる広報誌を目指して、限られた時間や経費の中で議員の手づくりにこだわりながら新たな気持ちで、今後、取り組んでいきたいと思っております。

以上、簡単ですが、議会報編集特別委員会の報告を終わります。

○議長（熊谷 健作君） 以上で、委員長報告を終わります。

---

### 質疑・討論・採決

○議長（熊谷 健作君） これより、委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（熊谷 健作君） なければ、これで質疑を終わります。

これより討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（熊谷 健作君） なければ、これで討論を終わります。

お諮りします。ただいま報告のありました各常任委員会及び特別委員会における審査及び調査の件は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（熊谷 健作君） 異議なしと認めます。したがって、各常任委員会、特別委員会における審査及び調査等の件は、委員長の報告のとおり決定しました。

---

日程第6. 議案第44号

日程第7. 議案第45号

日程第8. 議案第46号

日程第9. 議案第47号

日程第10. 議案第48号

日程第11. 報告第2号

日程第12. 報告第3号

日程第13. 報告第4号

日程第14. 報告第5号

提案理由の説明



○議長（熊谷 健作君） 日程第6、議案第44号平成27年度日出町一般会計補正予算（第1号）についてから、日程第14、報告第5号日出町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出についてまでの議案5件、報告4件を一括上程し、議題とします。

提出者から提案理由の説明を求めます。町長、工藤義見君。町長。

○町長（工藤 義見君） 提案理由の御説明を申し上げます。

本定例会に御提案申し上げますのは、議案5件、報告4件であります。以下、順次その概要を御説明申し上げます。

議案第44号平成27年度日出町一般会計補正予算（第1号）についてであります。

補正をいたしました額は、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ5,669万7千円を追加し、補正後の予算の総額を102億6,669万7千円とするものであります。

補正しました歳出予算の主なものといたしましては、旧日本テキサスインスツルメント社川崎工場を貸しつけるための設備整備費と耐震補強のための実施設計費を予算計上しております。また、豊岡法花寺地域での生活用水安定確保のため、給水施設の改良工事費を計上しております。

歳入予算につきましては、事業実施に伴う国県支出金、町債等を計上し、財政調整基金繰入金にて財源調整しております。

次に、議案第45号日出町税条例の一部改正についてであります。

地方税法等の改正に伴い、平成28年1月1日及び平成28年4月1日に施行される部分につきまして、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第46号日出町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正についてであります。

福島復興再生特別措置法の改正に伴う所要の改正を行うものであります。

次に、議案第47号日出町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正についてであります。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律に係る引用条項を整備するため、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第48号工事請負契約の締結についてであります。

日出町中央体育館耐震補強工事に係る請負契約を締結することについて、議会の議決に付すべき契約及び特に重要な公の施設の廃止に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものであります。

次に、報告第2号平成26年度日出町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告についてであります。

平成26年度日出町一般会計補正予算（第5号）におきまして、御承認いただきました元気創出プレミアム商品券支援事業など全27事業、予算総額5億5,925万5,404円を平成27年度に繰り越しましたので、地方自治法施行令第146条の第2項の規定により報告するも

のであります。

次に、報告第3号平成26年度日出町公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告についてであります。

平成26年度日出町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）におきまして御承認いただきました公共下水道事業施設整備費1億4,500万円を平成27年度に繰り越しましたので、地方自治法施行令第146条第2項の規定により報告するものであります。

次に、報告第4号平成26年度日出町水道事業会計予算繰越計算書の報告についてであります。

県道改良工事の工期変更により、同一施工する配水管敷設工事費1,400万7,600円を平成27年度に繰り越しましたので、地方公営企業法第26条第3項の規定により報告するものであります。

次に、報告第5号日出町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出についてであります。

地方自治法第243条の3第2項の規定により、平成26事業年度決算に関する書類及び平成27事業年度事業計画に関する書類を提出するものであります。

以上、甚だ簡単であります。本定例会に御提案申し上げます議案報告について、御説明申し上げます。何とぞ慎重な御審議を賜りまして、御賛同くださいますようお願い申し上げます。

○議長（熊谷 健作君） 提案理由の説明が終わりました。

---

### 散会の宣告

○議長（熊谷 健作君） 以上、本日の日程は全部終了いたしました。本日はこれで散会したいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（熊谷 健作君） 異議なしと認めます。したがって、本日はこれにて散会することに決定しました。

本日はこれで散会します。御苦労さまでした。

午前11時00分散会

---